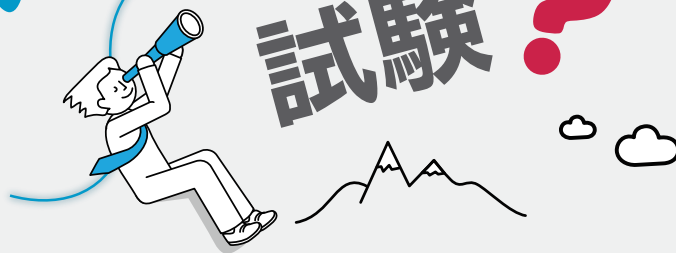


2025年度から始まる新区分！

国家一般職 [教養区分]

って
どんな
試験？



法学や工学などの専門試験は課さず、一般的な教養や、速く正確に課題を解く能力に関する試験です。専攻分野にかかわらず、大学3年生(試験年度の4月1日に20歳を迎えている方)から受験できます。

- 採用地域については従来の行政区分と同様、出願時に9エリア(北海道・東北・関東甲信越・東海北陸・近畿・中国・四国・九州・沖縄)より1つを選択。どの地域区分で受験しても、本省庁への採用チャンスがあります！

第1次試験



◎基礎能力試験

公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての、多肢選択式(5択)マークシート試験。

◆試験時間 1時間50分

◆出題数 30題

知能分野(文章理解:10題 数的処理:14題)

知識分野(自然・人文・社会に関する時事/情報:6題)

◎課題対応能力試験 **NEW!**

速く正確に課題を解く能力についての、多肢選択式(5択)マークシート試験

◎一般教養論文試験 **NEW!**

一般的な教養を土台とした判断力、思考力についての、論文試験

第2次試験



◎人物試験

人柄、対人的能力などについての個別面接



POINT!

総合職試験の教養区分のようなグループ討議など、コミュニケーション力を強く求める試験ではありません。



注目ポイント!

1

専門試験なし!

国家一般職試験の他の区分等では大きなボリュームを占める、文系・理系の(専門試験)対策が不要です。

⚠ 注意: 1次試験日は従来の区分と同じため、専門ありの試験区分とは併願できません。

2

大学3年生の春(20歳)から公務員試験にチャレンジできる!

大学3年生で[教養区分]に合格すれば、民間企業の就職活動との両立も可能です。

充実した大学生活&官庁訪問対策ができる!

大学2年生	大学3年生				大学4年生	
冬(2~3月) 出願	春(6月) 1次試験	春(6月) 1次試験 合格発表	夏(7~8月) 2次試験 & 最終合格 発表	この間に民間就活や資格習得、部活、アルバイトなどができる!		
				夏(7月) 官庁訪問	秋 内々定	

3

合格者名簿の有効期限は6年間!

大学院進学や民間企業に就職した後に、官庁訪問することも可能。

6年間は再度筆記試験を受験する必要はありません。



こんな方にオススメ!

- 公務員か民間企業か、まだ進路を絞りきれていない方
- 事務処理能力に自信のある方
- 公務員試験に早期にチャレンジしたい方

▶国家一般職[教養区分]試験の詳細については、人事院ホームページをご確認ください。 https://www.jinji.go.jp/saiyo/syokai/ippankyoyo_gaiyou.html

この新区分に対応したLECの新コース&短期合格を叶える3つのサポートは中面をご覧ください!